

# 学校運営協議会委員の皆様を対象としたアンケートの集計結果について

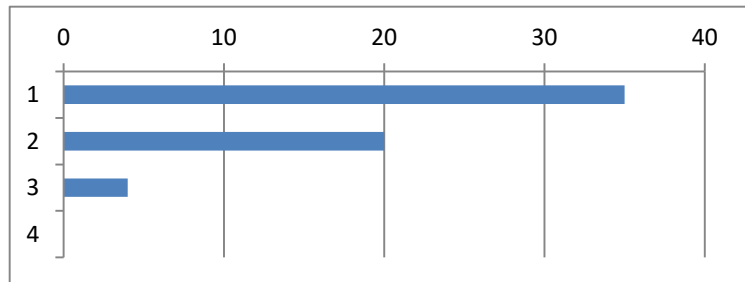
令和4年11月

## 1. 学校の教育活動についてお答えください。

(1) 学校は子どもを中心とした教育活動を行っていると思いますか。

\* 単位は件数

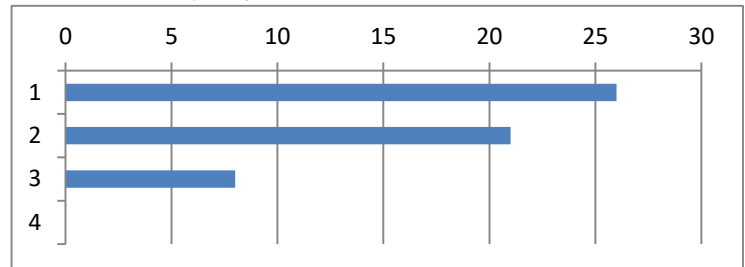
- ① 思う(35)
- ② どちらかといえば思う(20)
- ③ どちらかといえば思わない(4)
- ④ 思わない(0)



(2) 学校は地域住民と連携した教育活動を行っていると思いますか。

\* 単位は件数

- ① 思う(26)
- ② どちらかといえば思う(21)
- ③ どちらかといえば思わない(8)
- ④ 思わない(0)

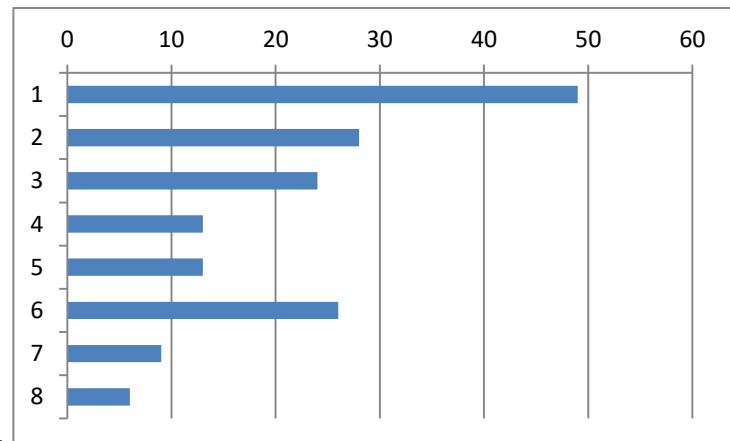


(3) 学校教育について、特に望むことは何ですか。

\* 単位は件数

\* 3つまで回答

- ① 学力向上の取組(49)
- ② 体力づくりの取組(28)
- ③ 人権教育の充実(24)
- ④ 防災教育の推進(13)
- ⑤ ICT機器を活用した教育の推進(13)
- ⑥ 地域と連携した教育の推進(26)
- ⑦ 保護者への情報提供(9)
- ⑧ その他(6)



### ◆その他の内容について

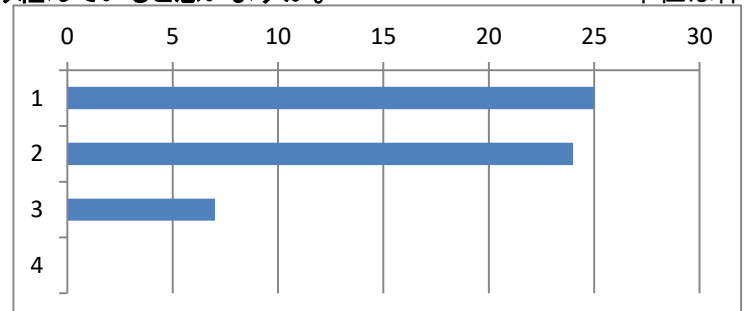
- ・道徳 ・道徳教育 ・人間関係を築く力
- ・基本的な人格の育成 ・自ら考え行動できる力
- ・コミュニケーション能力の向上(自分の考えや意見をはっきりと伝えることのできる能力を身につけてほしいです。)、インターネットに関する正しい知識を教えてやってほしいです。

## 2. いじめの問題についてお答えください。

(1) 学校はいじめの問題について、前向きに取り組んでいると思いますか。

\* 単位は件数

- ① 思う(25)
- ② どちらかといえば思う(24)
- ③ どちらかといえば思わない(7)
- ④ 思わない(0)



(2)いじめの問題について、学校や教育委員会がどのような取組を行っていけばよいか、ご意見をお聞かせください。

### ①学校

- ・子どもたちとお話をする
- ・情報提供、保護者との連携強化
- ・定期的に個別面談で悩み相談をする
- ・らしき事案を認識したら即対応する。
- ・アンケート 子ども・保護者ともに行う。
- ・見過してはいけない。放置してはいけない。
- ・子どもの出すサインを見落とさないでほしい。
- ・いじめる、いじめられる両方の子どもに寄り添う。
- ・早期発見と発見時の対応が…(言うのは簡単ですが…)
- ・比較のおとなしい児童との話し合いの場を作ってあげる。
- ・教育委員会との連携、生徒へのアンケート調査、情報公開
- ・学校内でのいじめの状況がわからないので、コメントできない。
- ・いじめがあった場合は、先生全員で情報を共有できる体制づくり。
- ・毎回同じ感じですが、ことが起こると全員我がこととして取り組む。
- ・相手の気持ちを考えることを子どもたちにしっかり教育してほしい。
- ・子どもたちが相談したり悩みを打ち明けられる雰囲気づくりと親との連携
- ・子どもたちへの日ごろの教育、雰囲気づくり、問題が起こったときの迅速な対応
- ・起こったことを隠さない。早く手を打つ。生徒とのコミュニケーションを大事にする。
- ・普段から子どもの話に耳を傾け、子どもたちの変化を早く察知し対応をとってほしい。
- ・子どもと近い存在の先生方には、子ども達の変化に気づいていただけると嬉しいです。
- ・このような問題は、生徒が直接先生などに相談しづらいので、相談BOXなどを設けては？
- ・どういうことをやっているかわからない。いじめがあるかわからない。もっと情報開示をしてほしい。
- ・とにかく学校・児童・生徒・保護者・地域社会との情報共有するシステムの構築が一番重要だと思います。
- ・公的な対応では限界があるため、専門職(社会福祉士、心理士)をフルタイム職員として(公務員として)配置する。
- ・毎日の学校生活において児童の様子がおかしいなと思った時、話を聞いて小さなうちに解決してあげてほしいと思います。
- ・好ましい人間関係が築かれるようにお互いの良さを認め合ったり間違いや失敗が許される学級の雰囲気づくりをお願いします。
- ・当事者からの丁寧な聞き取り(後のフォローも)、周囲の聞き取り、保護者へのしっかりと説明、全校生徒への再発防止呼びかけ。
- ・常に生徒への目配りに配慮をお願いしたい。ちょっとしたことが事案につながりかねない。特に行動とともに言動に注意を注いでほしい。
- ・子ども達と近い存在の先生方には子ども達の変化に気づいていただけると嬉しいです。そして、子ども達の声に耳を傾けていただきたいです。
- ・生徒がいじめられていると学校に相談があったら、どんな些細なことでも生徒にとってはいじめと感じているのだから、話を聞きすぐに対応するのが望ましい。
- ・都合の良いことは出すけれど、都合の悪いことは隠す。いじめる子の人権は守るが、いじめられた子の人権はいつも無いでは困るので、すべての子どもに配慮を!!

・授業の1時間でもさいて、一人一人を教室とは別室に呼んで困っていることがないか訊けばよい。(私の子どものころ、クラス担任はそういうことをしてくれました。)

・「いじめ」は大人の見えない、気づかないところで起きやすいと思っています。教育現場は大変だと思いますが、子どもの異変に気づけるよう、早期発見早期対応ができるよう。

・規則やきまりを最小限にとどめ、子どもたちの自由度を高めて下さい。先生方も”おもしろさ”をモットーにもっと生き生きと仕事してください。必ず子どもたちに反映すると思います。

・痛々しい出来事がなぜなくなるのか。教師までいじめる現実に驚愕です。私たちに意見を聞く前に学校では何をどう考えているのか聞かせてほしいですね。教育委員会もしっかりです。

・まずは子ども・教師・保護者それぞれがささいなことでも話しやすい関係づくりに努め、日ごろから互いにアンテナを張って、子ども達の様子に気配り・目配り・見守りながら早期に芽がつめるよう、三者一体となった取組が行なえればよい。

・〇〇小中では一人ひとりが自分の存在感を無意識に身に付け、お互いにお互いを認め合って、日々生活をしていると思われま。そこには「いじめ」というものは生まれてこないと思います。地域もそんな土壌を知らず知らず伝統的に培ってきていると思っています。こんな地域を学校をつくるのが遅いようで早いことだと思います。

・「いじめ」は昔からありましたし、学校に限らず、どこでも起こりえる問題だと思います。いじめの兆候を見逃さないためにも、先生は子ども達と積極的にコミュニケーションを図るべきだと思いますし、先生達も、先生同士で積極的に情報共有を図ることが大切ではないかと思っています。担任を任されている先生であれば、毎日必ず、自分が担当するクラスの子どもの達全員に「笑顔で声かけ」をしてやって欲しいと思います。

先生から気にかけてもらっていると感じれば、子ども達はきっと嬉しいはずですし、クラスの雰囲気もきっと良くなるはず。万が一、「いじめ」の兆候があったとしても、毎日、子どもたちに声かけをしていけば、様子のおかしい子どもたちの存在にも早く気がつくことができると思います。

様子のおかしい子どもの存在に気がついたとしても、先生同士で情報の共有ができていなければ早期に対応することは困難ですので、普段から先生達の間でも報告、連絡、相談のしやすい環境整備しておくことが大切ではないかと思っていますし、学校、保護者、地域との連携も重要になるのではないかと思います。

## ②教育委員会

- ・先生方に寄り添う。
- ・学校現場の状況把握と連携強化
- ・問題があればすばやく行動する。
- ・先生方との話し合いをしっかりと
- ・アンケート 保護者に対して行う。
- ・事例をもとに、学校へ実践的な指導を行う。
- ・学校と一体になって取り組んでいただきたい。
- ・人材不足の中、専門職の配置の財源を確保する。
- ・都合の悪い部分などを隠すことなく、事実の公表。
- ・学校との連携、生徒へのアンケート調査、情報公開
- ・学校側との連携を密に取ることが大事かと思っています。
- ・学校現場からの情報収集と把握しやすいシステムづくり
- ・情報等をキャッチしたらすかさず対応する組織の構築を。
- ・いじめがあった場合は、早めの対応と情報提供をしてほしい。
- ・いじめの芽をしっかりとつみとるような対応をお願いします。
- ・学校へのサポート。子ども、保護者が相談しやすい場所づくりを。
- ・もう少しカウンセラーを増員して個別に児童と面談してはどうですか？
- ・家庭での取組や子どもへの関わり方など家庭側でできることの情報提供
- ・各学校への適切なアドバイス、各学校との連携強化、より良い関係づくり
- ・問題が起こる前に情報収集して事に当たってもらいたい(先入観を捨てて)。

- ・いじめの解決を図る主体は学校なので、どれだけ学校側のフォローをできるか…
- ・相も変わらない教育委員で一体何をするのか。一年か二年で交代させ新しい風を送るべき！
- ・最近教師のよいいじめがあるようですので、教師に対しての指導をしてほしいと思います。
- ・現場に行って情報収集をしっかりとやる。学校との連携をしっかりと。上から目線にならないこと。
- ・いじめをなくすことは難しいと思います。学校の先生方との連携をこれからもよろしくお願い致します。
- ・学校との連携をしっかりとる。現場の先生方の声を大切にしてほしい。学校の取組への支援と取組状況の把握をしっかりとる。
- ・いじめゼロはとても難しいと思います。少しの変化に気づき取り組めるように学校の先生方との連携をこれからもよろしくお願い致します。
- ・学校との意思疎通を欠かさず、待ちの体制でなく学校に問い合わせ、事案の事例等も通知し、学校で起こらないように教育指導をお願いしたい。
- ・学校現場が多忙すぎるのでは？問題が起こっても真実が保護者や子どもになかなか届かないのはなぜ？アンケートを書くのも虚しい気がします。
- ・学校・児童・生徒・保護者・地域社会との情報共有するシステムの構築に加え、各学校の状況・教育委員会との情報共有するシステムの構築が一番重要だと思います。
- ・第一に苦しんでいる「子どもファースト」という考えの基で、みんなで知恵を出し合いながら決して互いに隠すことなくよい解決策を！子どもたちの「幸せ」のために。
- ・いじめの捉え方には差があり、認知と対応に混乱が生じている報道も多々見られます。子どもの立場に立ってどんな小さないじめも初期段階から見逃さないという姿勢を共有していただきたいと願います。
- ・教師の「のびやかさ」が生徒に大きな影響を与えたいと思います。伸び伸びしていないと生徒も委縮して他者へのおおらかさ、寛容力が減衰するでしょう。どうか、管理の圧力をゆるめて教師をもっと自由にさせてやってください。
- ・ニュース番組やインターネットなどで「いじめ」に関する報道を時々見かけますが、「いじめ」に関して学校側が「いじめ」だと認識していなかったなどという話をよく耳にします。
- 先生達、特に担任を受け持つ先生が、常に子どもたちの様子を把握していれば、「いじめ」に気がつかないわけではないと思います。「いじめ」はどこでも起こりえる問題だと思いますが、「いじめ」の兆候を把握した時点で、いかに関係者間で早期に情報共有して対応するのが非常に重要になるものと思います。
- 教育委員会としては、「学校」側から「いじめ」に関する報告を上げやすい環境づくりをすることが非常に大切ではないかと思っています。言葉は、悪いですが、「いじめ」に関するどのニュースを見ても学校関係者が「事実を隠そう」としていたのではないかという印象を受けてしまいます。(先生同士の情報共有の不徹底が原因?)もちろん「いじめ」を起こさないための取組が一番大事ですが、万が一に備えて、「いじめ」が発生した場合を想定した取組(上記「報告のしやすい環境づくり」)が大切だと思います。

### ③その他についての意見等

#### ■【学校の教育活動について】

- (1)当然、子どもを中心に据えた教育活動を行ってくれているとは思いますが、「先生達は、保護者のことを気にしすぎ(気を遣いすぎ)ているのではないか？」と感じることも多々あります。何か問題が生じた場合には、保護者との連携も大事になりますが、基本的には100%子どもたちと向き合っていただけるとありがたいです。
- (2)どの程度までを連携ととらえるのかわかりません。昔に比べると「疎遠」なのではないかというイメージです。
- (3)・当然のことですが、学校ですので「学力向上」への取組を一番に望みたいです。「塾」に行かなくても大丈夫なくらい、学校ですっかりと勉強を教えてやってほしいですし、知らないことを知る喜びや達成感を教えてやって欲しいです。
- ・今の子ども達は、暇さえあれば「スマートフォン」の画面に夢中、テレビゲーム(ネットゲーム)に夢中ですし、友だちと連絡を取り合うのも「LINE(ライン)で！」という姿をよく見かけます。私の勝手なイメージですが、最近は「人と直接話をするのは苦手、電話で話をするのは苦手」という若い方が非常に多いと思います。将来、子ども達が社会人に出た時に困ることのないように、自分の考えや意見をはっきりと相手に伝えることのできる教育、インターネット利用に関する正しい知識に関する教育、失敗した場合のリハビリ教育にも力を入れていただければありがたいです。
- ・(体力づくりの取組)ここ何年かコロナと暑さに悩まされ閉じこもりがちな生活が続いたから、また、送り迎えが増えたりとか

#### ■【2いじめの問題について】

- 少なくとも私の子ども達からは学校で「いじめ」を受けた等という話を一度も聞いたことがありませんし、学校に行きたくない等と聞いたこともありません。
- 自宅でも「いじめはダメだ」と子ども達はよく言っていますので、学校では「いじめ」問題について、いろいろと前向きな取組んでくれているのだと感じます。